

ダイバーによる一斉イベント

第2回 海から元気を

【できもぐ WEEK 10/22・23～30】

第1回は、およそ 250 ショップ、1万人のダイバーが参加！



できること。
潜ること。



★内容は至ってシンプル

<http://www.dekimogu.net/>

共通のリングを付けて同じ日に潜るだけ！

イベント名

第2回 海から元気を【できもぐ WEEK 10/22・23～30】

目的・趣旨

ダイバーが海から元気を発信し、復興支援につなげる

※「できること。潜ること。」プロジェクトの趣旨もあわせてご覧ください(別紙)

内容

★イベント当日

できもぐ Week の1週間のどこかで、共通のリングをつけて、一斉に潜る。

※10月22・23日(土・日)をメインに約1週間(～30日)

→1番大事なことは、みんなで意識を共有し一斉に行動を起こすこと。

★イベント後

「笑顔でワンピース！」

■潜ったグループで写真を撮ってイベントHPへ送ってください。皆さんの写真が大きなパズルのワンピースとなって、ハッピーでピースな元気をお届けします！

■ダイビングエリア全体で参加者全員を撮影し、イベントHPでアップします。

■その他、オリジナル企画を催行されても構いません。

例：エリア合同開催、バーベキュー、宝探し、物産展



※第1回参加者のフォトアルバム <http://p.tl/RQc4>

■リングの購入について

1つ200円で購入していただき。その収益は支援金とダイバーズ・イベント運営費に使われます。

【支援金先】

- ◇宮城県漁業協同組合 ◇福島県信用漁業協同組合連合会
- ◇岩手県信用漁業協同組合連合会

【来夏に予定しているイベント】

2012年初夏「東北の海から元気を！」(仮)開催予定。

※東北で開催するダイバーのイベント

(12月にミーティングを行ない実行委員会を立ち上げます。参加者募集。詳細は公式HPで発表)

■申し込み方法

【ダイバーの方へ】

お近くの「イベントご協力店」にご参加のお申し込みをしていただき、リングを受け取り潜るだけ！ ※ご協力店一覧はホームページをご覧ください。

【ご協力店様及び、その他 お問い合わせの方は】

イベントにご賛同いただけるショップ・現地サービス様は、ホームページの「参加希望(ご参加・お問い合わせフォーム)」から。



■詳細は公式ホームページから <http://www.dekimogu.net/>

■問い合わせ：「できること。潜ること。」プロジェクト実行委員会 dekimogu@gmail.com

“できること。潜ること。”プロジェクト

【発足趣旨】

3月11日に発生した東日本大震災。直接的な被害はもちろん、自粛ムードによる影響で、ダイビング界を含むレジャー産業に大きな打撃を与えています。我々ができることは、直接支援だけでなく、よく働き、よく遊び、`普通の生活、をしっかりと営むこと。そして、ダイバーができることといえば、潜ること。そこで、まずは元気に潜って、復興支援につながるイベントを企画したいと考え、プロジェクトを発足しました。



【実行委員長あいさつ】

このたびの東日本大震災により、犠牲になられた皆様、被災された皆様方には、衷心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を切に望むばかりです。

思い返せば私にも、北海道南西沖地震で壊滅的被害を受けた奥尻島・青苗地区において、30メートルにも及ぶ大津波に見舞われ、危機一髪生還するという忘れがたい体験があります。

津波は海がもたらした自然災害と思われがちですが、大陸棚のプレートの変動によって大津波がもたらされたことを考えると、海は加害者でもあり、被害者でもあると考えられます。

海に恩恵を受け、海に生かされてきた私たちにとって、悲しい現実には真摯に受け止め、しかし海と向き合っていこうという、強い意志も持ち続けたいものです。

ここに、志をひとつとする多くの仲間が集結しました。皆で海に向かうことが復興支援につながる。

この思いで私たちは行動します。初ダイビングの感動を思い出しましょう。海も、生きものたちも、私たちの訪れを待っています。一人でも多くのダイバーの参加を願っています。

水中写真家 中村征夫（なかむらいくお）



【実行委員発足までの経緯】

趣旨に賛同してくれるダイバーを、**業界内外から広く募集**し5月16日にキックオフミーティングを開催。**有志による実行委員会を発足**し、そこで生まれたアイデアをもとに「できること。潜ること。」プロジェクトとし、5月24日、6月8日、6月15日と会議を開催してまいりました。

【プロジェクト展開】

震災以来、月日の経過と共に、求められる復興支援の内容も変わってきています。当実行委員会は、今後も気軽にダイバーが参加できるオープンな場を目指し、必要な復興支援を考え、単発のイベントで終わることなく、長期的なプロジェクトとして、ダイバーによる復興支援を続けていきます。

■公式ホームページ <http://www.dekimogu.net/>

■問い合わせ：「できること。潜ること。」プロジェクト実行委員会 dekimogu@gmail.com